令和６年能登半島地震における被災地支援本部

能登半島地震の被害状況等について

資料1-1

Ｒ６年５月２８日現在

被害の状況

人的被害 （石川県発表）	・死者	２６０ 名
	うち災害関連死	３０ 名
	・安否不明者	０ 名
住家被害 （消防庁発表）	・全壊	８，５７１ 棟
	・半壊	２０，４０２ 棟

避難の状況

避難所数	２５９箇所（最大　１，３２７）
避難者数 （内閣府発表）	３，５９８名　（最大５１，６０５）

令和６年能登半島地震
における被災地支援本部

人的支援の状況について

資料1-2

（道職員・市町村職員）

対口支援
（応急対策職員派遣）

派遣先：石川県輪島市
業　務：避難所支援、
　　罹災証明書発行業務等
期　間：R6/1/7～R6/5/31

延べ ２６５名
※道233名、市町村32名
終了

短期派遣
（技術職・専門職）

・土木技術職員
・県費負担教職員
・保健師等チーム
・ＤＨＥＡＴ
など

延べ ４４７名
終了

長期派遣
（自治法派遣）

派遣先：水産庁、輪島市、富山市等
業　務：被災した漁港、河川、農地、林道施設
　　施設等の災害復旧に関する業務
期　間：R6/4/1～

８名
継続

令和６年能登半島地震
における被災地支援本部

物的・資金支援等の状況について

資料1-3

物的支援

市町村、関係機関、協定締結企業等	８市町、２４社から飲料水や保存食、 生活日用品など

資金支援等

道職員による義援金	約６７７万円
道議会による義援金	２００万円
道や市町村による災害見舞金	道：１６０万円、７７市町村：１億４５２万円
その他団体による資金支援	２２団体による義援金等：３億９，８０９万円 （募金箱の設置４３市町村、１６社）

その他支援

被災者等の受入れ	道営住宅２戸、市町村営住宅４戸

「令和６年能登半島地震における被災地支援状況」を道ホームページに掲載中